

# 豊田合気道クラブ (養神館合気道静岡支部)

加盟人数 140名

代表者 水野 恵助

創立年 平成15年

## 【組織の概要】

豊田合気道クラブは、合気道を通じて地域の青少年育成を目的とし、平成15年に創立いたしました。幼児とご父兄一緒に楽しめる「ファミリーコース」、英語も一緒に学べる「イングリッシュコース」、小学生のための「少年少女コース」、大人のための「一般コース」などを設定し、それぞれの目的に合わせた稽古が可能となっています。

## 【指導者の紹介】

師範 水野恵助

養神館合気道静岡支部長。1963年生まれ。

18歳から大阪で合気道修行スタート。大学卒業後、地元磐田に戻り養神館合気道の修行開始。92年指導者資格取得。96年より5年間アメリカ合衆国ケンタッキー州に在住し、ケンタッキー大学にて合気道を指導。01年に帰国後、豊田合気道クラブを設立。同時に磐田市体育協会（旧豊田町）に加盟。地域密着型の合気道クラブとして合気道普及活動を行っています。



## 【合気道の魅力】

合気道は、相手の気持ちを考える武道です。相手がどのように考え、どうしたいかをいち早くキャッチし、如何に相手の力（気持ち）を利用し制することができるかを修行します。したがって、力はほとんど必要とせず、老若男女誰でもでき、特に礼儀作法、健康維持、女性のための護身術などに最適と言えます。

## 【活動状況】

豊田合気道クラブは、毎週土曜日と日曜日にアミューズ豊田および福田屋内スポーツセンターにて稽古を行っています。また、通常の稽古とは別に、地域住民の方々を対象とした「親子体験教室」「女性のための護身術講座」や、会員を対象とした「静岡県西部地区養神館合気道少年少女大会」を年1回主催しています。更には、学校の先生方を対象とした「護身術研修会」などの依頼を受け開催するなど、合気道を通じて地域へのスポーツ発展、貢献を目指しています。

## 〈静岡県西部地区養神館合気道少年少女大会〉

平成18年からスタートした本大会は、今年で12回目を数え、今年、豊田合気道クラブ創立15周年記念大会として開催されました。

本大会に出場したメンバーの中から、年1回駒沢オリンピック公園体育館で開催される全国大会（総勢800人超）への出場者が選抜され、子どもたちから大人まで、全国大会で数々の輝かしい賞を頂けるまでに成長してまいりました。

※参考 〈過去の全国大会入賞記録〉

平成21年

ファミリー団体演武 優秀演武賞

平成22年

小学生高学年の部 優勝 神村怜衣

平成24年

茶帯の部 第3位 原渉・大場勝仁

平成25年

少年少女団体演武 優秀演武賞

平成26年

黒帯の部 準優勝 山中美智明・原渉  
茶帯の部 第3位 水野湧真・次藤佑樹

平成28年

黒帯の部 準優勝 原渉・水野湧真  
茶帯の部 優勝 原侑也・多田彩人  
一般団体演武 特別演武賞

平成29年

黒帯の部 準優勝 山中美智明・水野湧真  
黒帯の部 第3位 原侑也・多田彩人  
茶帯の部 準優勝 山内胡夫・山中沙耶  
白帯の部 準優勝 吉岡政彦・海野鳳飛  
少年少女団体演武 優秀演武賞



### 〈親子体験教室〉

年一回、親子体験教室を開催。対象は、幼児とそ  
のご父兄。親子の絆を大切に、親子一緒になって  
稽古を行うことでお互いの気持ちを理解し合う優し  
さが身に付きます。



### 〈女性のための護身術講座〉

手を掴まれた、胸座を掴まれた、顔面を殴られそ  
うになった、後ろから抱きつかれた場合など、どう  
すればよいか、万が一の場合に備え、合気道の技を  
使った対処法を体験します。年一回の本護身術講座  
は、女性中心の人気講座となっています。



### 【今後の展望】

合気道を学ぶ事は、人生のあらゆる場面で心技体  
共に適切に対応できる能力を養成する事に繋がると  
思います。合気道養神館の創始者である塩田剛三先  
生は、「合気道で一番強い技は何ですか？」との問  
いに「自分を殺しに来た相手と友達になること  
だ！」とおっしゃったそうです。この意味合いを  
しっかり考えた上で、今後、若い世代にこの精神を  
確実に伝承していく事が我々の永遠の課題だと思っ  
ています。

HP : [www.shizuoka-yoshinkan.com](http://www.shizuoka-yoshinkan.com)  
E-mail : [aikido@shizuoka-yoshinkan.com](mailto:aikido@shizuoka-yoshinkan.com)